

# 連続した4車線道路が整備され、日常生活における利便性が向上

- 今回供用区間の整備により、平日・休日とも国道34号の走行性が向上
- 今回供用により、通勤通学ルートを国道34号に変更した方が約2割
- また、国道34号を利用する通勤通学者の約6割の方が通勤通学時の時間短縮を実感
- さらに、休日に国道34号を利用して買物をする方の約6割が時間短縮による利便性向上を実感しており、日常生活における利便性が向上

## 4車線道路整備により、平日・休日とも国道34号の走行性が向上

平日

■朝ピーク時の旅行速度の変化  
(7~9時台:神崎市→佐賀市)



休日

■昼間帯の旅行速度の変化  
(13~15時台:神崎市→佐賀市)



資料: 民間プローブデータ【供用前】2009.11~12、【供用後】2010.11~12



## ■神埼佐賀拡幅事業概要図



## 通勤通学ルートを国道34号に変更

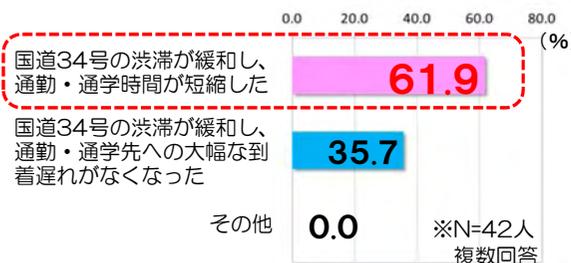
○佐賀脊振線からは約1割、合計で約2割の方が通勤通学ルートを国道34号に変更

## ■通勤通学ルートの変化



## 約6割の方が通勤通学時の時間短縮を実感

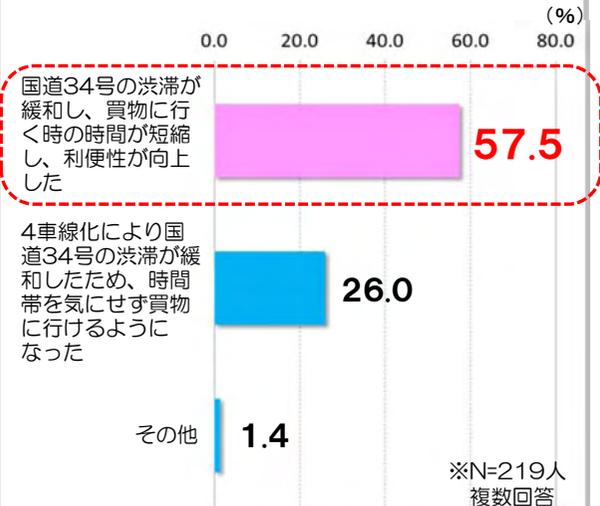
■4車線化による通勤・通学面の効果 (上位3つ)



資料: Webアンケート調査結果 (H23.2.25~H23.3.6に実施)

## 約6割の方が買物の際の時間短縮による利便性向上を実感

■4車線化による買物面の効果



資料: Webアンケート調査結果 (H23.2.25~H23.3.6に実施)